

令和6年度医師派遣要望調査の概要

- 医師不足・医師の偏在に対応するための短期的な医師確保が目的
- 派遣スキームは別添「令和6年度医師派遣要望調査実施要領」P1参照。
- 要望人数の制限：医療圏あたり4人以内（医師少数区域は5人以内）
（詳細は別添「令和6年度医師派遣要望調査実施要領」P2参照）
※当圏域は医師少数区域であるため、医療圏あたり5人以内。

昨年度の実績

年度	当地域要望数（当初）	当地域要望数（最終）	医師派遣数
R5	17.0人	4.0人	1.0人

※県で各医療機関からの要望を点数化し、点数が上位のものを優先的に派遣要請した。

調査対象機関の選定理由

- 第8次県保健医療計画で5疾病6事業を担うとされている医療機関のうち、以下の機能を担う県内の病院（当地域では下表の10病院）。

- ・がん、脳卒中、心血管疾患
- ・救急医療、周産期医療、小児医療

No.	医療機関名	No.	医療機関名
1	龍ヶ崎済生会病院	6	つくばセントラル病院
2	JAとりで総合医療センター	7	守谷慶友病院
3	取手北相馬保健医療センター医師会病院	8	総合守谷第一病院
4	東取手病院	9	美浦中央病院
5	牛久愛和総合病院	10	東京医科大学茨城医療センター

対象医療機関の要望状況

■要望状況

⇒ 下表の5病院から要望があった

医療機関名

1 龍ヶ崎済生会病院

2 JAとりで総合医療センター

3 牛久愛和総合病院

4 総合守谷第一病院

5 つくばセントラル病院

■要望の詳細

別添「令和6年度医師派遣要望調査まとめ」

「令和6年度医師派遣調整に係る医師派遣要望調査（総括表）」

「令和6年度医師派遣調整に係る医師派遣要望調査（個票①②）」 のとおり

地域医療構想調整会議での検討

- 地域医療構想の実現に向けた医療機関の機能分化・連携、拠点化・集約化の方向性に即した医師派遣を行う名目で、先述のとおり、各地域医療構想調整会議にて、地域内の医療機関の要望内容を事前に検討する。
- 調整会議に求められている具体的な検討事項は下記のとおり。

○具体的なデータに基づいた上で、地域としての医師派遣の必要性を整理する。各医療機関の要望をそのまま地域の要望とすることのないように留意する。

○別添「令和6年度 医師派遣要望における議論のポイント」を踏まえているかを確認する。

当地域の医師派遣要望（案）

病院名	診療科	政策医療分野	医師数			医師派遣が必要な理由
			R5.4.1 現員数	年度内増減 予定人数	派遣 要望	
龍ヶ崎済生会 病院	循環器内科	心血管疾患 救急医療	3.2	0	1	外来・入院患者数の増加、カテーテル件数の増加への対応
J A とりで総 合医療センター	救急科	救急医療 小児医療	0.7	0	1	救急医の常勤化
牛久愛和総合 病院	消化器外科	救急医療	3.3	0	1	腹部救急の救急対応力の向上
つくばセント ラル病院	呼吸器内科	がん	0.4	0	1	救急及び入院診療体制の強化
総合守谷第一 病院	小児科	小児医療	4.4	-1	1	小児科の救急対応力の向上